

# 日本の薬学部で教育

2015.11.16.

## 米パレクセル 医薬品開発で

医薬品の開発業務受託

大手、米パレクセル・インターナショナルは日本の大学の薬学部に、医薬品開発に関する2週

間の教育を始める。パ

レクセルが海外に持つ大  
学で使っているテキスト  
トを使い、英語で授業す  
る。

日本の薬学部では、薬

学や薬の開発の基礎は教  
えていても、実践的な医  
薬品の開発に関する教育  
は遅れていた。大学側は

世界標準の教育で、卒業

生の質の引き上げを目指  
す。  
まず京都薬科大学の5  
年生全員を対象に201

6年度の授業から始め

る。同大は卒業に必須の  
単位にする。パレクセル  
は大学を持っているが、  
ほかの大学で教えるのは

初めて。

日本の製薬会社ではグ  
ローバルの臨床試験の場  
に参加するのが入社後10  
年目程度と遅い。学生時

代に具体的な開発方法を

学び、海外で渡り合える  
人材を育てる。  
テキストと講師はパレ  
クセルが提供し、大学は

かかった費用を支払う。

パレクセルは希望に応じ  
て、他の大学にもカリキ  
ュラムを提供していく考  
えだ。